

議会報告会並びに意見交換会アンケート集計

報告会参加人数 18人

アンケート回収人数 15人（未回答項目もあり）

性別 男性：5人 女性：10人

年齢 10代：9人 20代：0人 30代：0人 40代：0人
50代：2人 60代：2人 70代以上：2人

住所 田野：2人 益子：3人 七井：5人 町外：5人

職業 会社員：0人 自営業：1人 農業：1人 学生：9人
公務員：2人 無職：2人 その他：0人

議会報告会の開催を何で知りましたか。（複数回答あり）

議会だより：2人 回覧版：4人 ポスター：0人

議員・知人からの紹介：3人 その他：8人

議会報告会に参加した感想をお聞かせください。

良い：10人 まあまあ良い：2人 普通：0人

あまり良くない：0人 良くない：1人

議会報告会の曜日・時間帯はいつが良いと思いますか。

平日昼間：0人 平日夜間：1人

土日昼間：9人 土日夜間：2人

【文化財関係に対する内容】

- 寺社のパンフレットを外国人向けの色彩豊かなものにする。
- HP をひまわり・菜の花・コスモス等で彩る。英文の説明もつける。
- 文化財と地域の人物をテーマとしたコメディックな動画番組を製作してユーチューブにアップする。
- パンフレットの文章をわかりやすくするため簡潔にし、目立つようにカラフルなものとする。
- まちづくりには、人づくり・関心・愛着・誇りが大切である。
- 観光客には文化遺産の写真を撮り、独自の思い出ノートを作成するような仕組みを作る。
(ツアーの最後に益子町で生産された規格外の野菜や果物・植物を使ったドライフルーツやスケルトンリーフで飾ってあげる)
- 文化財のフォトスポットのわかるパンフレットを作成し、HP で紹介する。
- 観光行政の一体化を図る。(観光商工課・観光協会・DMO ましこ ・生涯学習課・農政課等)
- 陶芸家のマイルーティン(日常生活や作陶の様子)を紹介する。
- 文化財と益子焼関係の場所を巡回するバスを運行する。
- レンタサイクルを利用して町内の文化財巡りをするシステムを作る。
- 関係人口の増加を図るため、国内外の修学旅行のコースに導入する。
- 日本語・英語等の有料ガイドの早期育成に努める。
- 観光地付近の道路と駐車場の整備を図る。
- インバウンド対応の観光施策に工夫を凝らす。

- 日帰り型から宿泊型・滞在型ツーリズムの推進を図る。
- コンセプトとして「時を忘れてホッとできる町」を目指す。
- 益子の町木である赤松から松葉茶を造り、観光ツアーで紹介して製造体験をしてもらう。
- 文化財の植物を利用したブリザードフラワーやスケルトンリーフを作成する。染色する際には、藍染め染料を利用する。
- 日本遺産のターゲットが若い人向きではない。中高生を含めて若い人向きになるような工夫をするべきである。

【商工会関係に対する内容】

- スタバとマックの間の店があったらよいのではないか。
- インスタ映えのする店が欲しい。
- 肉フェス・海鮮フェス等開催すると受けるのではないか。
- 商店街を駅前から道祖土地区まで延長する。
- 商店街の店舗を賃貸にすれば、シャッター通りがなくなるのではないか。
- 普段の賑わい創出には、郡落集落規模の小さなイベントを開催してはどうか。その際、女性や若い人に興味ある店で開催すると有効である。
- 車が止められない店、また車がないといけない店等いろいろ不便なので対策が必要である。

【益子焼関係に対する内容】

- 益子焼の購買について、春秋の陶器市の時と平常時では雰囲気や品数に差がありすぎて困る。
- 客枯れ時の夏と冬に地元の店だけで2・3日間のミニ陶器市を開催してはどうか。

○高校の授業で陶芸体験をし、町外の生徒に焼き物に親しんでもらってはどうか。

○益子焼の食器を使う、中高生や町民が入りやすいリーズナブルな飲食店を増やすべきである。

【農業関係に対する内容】

○アグリツーリズムの一環として、体験型農業を実施する。

○都会の人に益子の山里に来てもらい、心身共にリフレッシュしてもらおう。

○花のまちづくり事業の活用や手摘み農園の利用等で観光客を増やす。

○儲かる農業・仕事の平準化等で農業を活性化する。

○関係人口づくりに貢献している人・事業所等に補助金を出す。

○唐辛子・ローリエ等が関係人口づくりに一役買っている。

○ SHIBUYA QWS（シブヤキューズ）を活用して、関係人口を増やす。

○半農半 X の生活を楽んでもらう。

○農業について、SNS（TikTok）で発信する。

【執行部へ報告】

- ① 文化財のフォトスポットのわかるパンフレットを作成し、HP で紹介する。
- ② 観光行政の一体化を図る。(観光商工課・観光協会・ましこ DMO ・生涯学習課・農政課等)
- ③ レンタサイクルを利用して町内の文化財巡りをするシステムを作る。
- ④ SHIBUYA QWS (シブヤキューズ) を活用して、関係人口を増やす。

今回の集約した意見のほかにもたくさんのご意見を頂戴しました。それらの意見につきましても、議員全員で対応してまいりますので、今後とも議会報告会並びに意見交換会にご来場されますことをお願いいたします。

なお、次回開催日につきましては早めにホームページ、回覧等でお知らせいたします。ありがとうございました。

益子町議会議長